

科目名	造形表現 I						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	必修	1 単位	1 年	前期			
担当者名	原井 輝明	関連する資格	保育士資格 必修 幼稚園教諭二種免許 選択				
授業概要 造形表現を学ぶことで基本的な表現方法を身につけ、表現の幅を広くして幼児の情操教育を豊かにしていく一助を担う。また同時に作品制作を進める過程で、学生自身の表現力を向上させ身をもって制作活動の楽しさを味わう経験をもつ時間とする。							
到達目標 ・造形表現に必要な材料、用具の取り扱い方や技法を身につけ作品制作をする。 ・クロッキーを通して観察の目と形を描く線が引けるようになる。			成績評価方法 クロッキー帳、レポート、演習の振り返りシート、定期試験による総合評価。				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）	○	○		○			40
小テスト、授業内レポート	○	○	○	○			10
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度			○		○		10
プレゼンテーション							
グループワーク			○	○			10
演習	○	○	○	○	○	○	30
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) デッサン				個人ワーク			
自分を取り巻くものとの出会い							
2) スクラッチ技法				個人ワーク グループワーク			
クロッキー							
3) スクラッチ技法、にじみ技法				個人ワーク グループワーク			
クロッキー							
4) ローリング技法、ドリッピング技法				個人ワーク			
5) パチック技法、ウォッシング技法				個人ワーク グループワーク			
クロッキー							

6) ウォッシング技法、マースキング技法	個人ワーク
7) ウォッシング技法、マースキング技法	個人ワーク
8) マースキング技法	個人ワーク
9) マースキング技 クロッキー	個人ワーク グループワーク
10) デカルコマニー技法、フロッタージュ技法	個人ワーク
11) スタンピング技法、マーブリング技法	個人ワーク
12) フィンガーペインティング技法、コラージュ技法	個人ワーク
13) コラージュ技法	個人ワーク
14) コラージュ技法	個人ワーク
15) ユニット作品（立体）の作成 クロッキー帳提出	レポート
授業外学習	
<p>授業内で必要なものに関しては、前回にアナウンスをする。持参物・服装などの準備が整わず、授業時間を無駄にしないよう、授業前準備をしっかりとすること。</p> <p>やむを得ず欠席した場合は、次回授業に支障がないよう各自で情報を集め、準備をすること。また、抜けた課題は空き時間で行い、遅れを取り戻すこと。</p> <p>事後学習に関して、毎回の制作物の整理をすること。</p>	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
「新造形表現＜実技編＞」花篤實他著（三晃書房）	造形表現Ⅱ
「スケッチブック」	造形表現Ⅲ
その他：配布プリント	造形表現Ⅳ
備考	
<p>汚れても構わない服装で授業に臨むこと。</p> <p>【オフィスアワー】原井輝明 harai@ube-c.ac.jp</p>	